

進路指導と GTEC

「行きたい進路実現」をテーマに進路指導

茨城県立古河第一高等学校 数学科教諭
佐々木咲子先生



生徒には「**行きたい進路実現**」をテーマに指導をしており、高1の時から「**何になりたい？**」をよく問いかけます。高1から大学のオープンキャンパスや校外授業、ボランティアなど、高校の外で様々な経験をするように伝え、具体的な進路のイメージがつかない生徒には、「何を避けたいか？」のように消去法を使って一緒に考えることもあります。高3の春までには希望の進路を決めるよう、伝えています。

年間スケジュール

	進路指導として	担任として
4月	志望理由書の書き方講演会 模試の年間計画	二者面談で生徒と対話し、GTECなどの資格、ボランティア、公開講座について声掛け
5月	大学合同説明会生徒引率 教員対象説明会に参加・個別相談	模試返却後に生徒と対話
6月	志望理由書（生徒）に取り組ませる 推薦入試説明会実施、夏課外の計画	「GTEC」実施監督 志望校が決まってない生徒たちへの声掛け
7月	指定校発表、求人票受付開始 共通テストオンライン説明会参加、夏課外計画実施	三者面談で具体的な作戦を1人ずつ考える
8月	指定校書類締切 就職者への指導	総合型の生徒の指導開始(志望理由書など) 就職者の履歴書指導、調査書の準備
9月	共通テスト出願、面接 小論文指導等の説明会参加 学校型推薦会議（教職員の担当割り振り等）	共通テストの願書確認 総合型の出願指導・面接指導 調査書&推薦書作成
10月	大学共通テストバス手配	総合型不合格の生徒たちのケア 推薦型の出願指導・面接指導 調査書&推薦書作成
11月	共通テスト対応特別時間割開始	学校型推薦組の出願指導・面接指導
12月	共通テスト説明会、冬期課外計画実施	一般入試組の三者面談と教科指導
1月	共通テスト事前・事後指導（自己採点提出など）	共通テストリサーチ返却後の出願のため三者面談
2月	卒業生からの講演会(商業科)	前期入試（面接と小論文）指導※国語科にも依頼
3月	卒業生からの講演会(普通科)	合格発表をまつ

一日のタイムスケジュール

8:25～8:40	8:50～12:40	12:40～13:25	13:25～15:15	15:15～16:55	16:55～
朝会	授業	昼休み	授業	放課後	退勤
面接練習 1名	志望理由書の 添削	面接練習 2名	生徒の苦手分野の 対策検討	課外または 個別指導	
	推薦書を募集要項 と照らし合わせて 確認		面接練習 ふりかえり	進路指導活動の 計画	
	各大学の出題形 式・合格率の調査		書類作成	教材研究	
				同僚の先生方への 情報共有	

生徒が希望する大学が決まったら、その大学募集要項をくまなく確認しています。「ちゃんと情報を持っているかな？生徒が使える**「武器」はあるかな？**」と思考を巡らせ、生徒一人ひとりの進路に合わせた対話をするように心がけています。また、希望する大学が決まったら、大学合格に向けて**早いうちから何度でもチャレンジ**させています。「指定校がなかったら総合型選抜からチャレンジ、叶わなかったら公募・一般で頑張ろう」と伝え、**叶わなかった場合の作戦を立ててから出願**させていました。**合格するまで寄り添う**という姿勢を崩さず、各フェーズで具体的にどのようなことに取り組むべきかを確認しながら、生徒を励ましています。また、受験の前日または前々日には生徒に必ず声を掛けていました。

クラス内で生徒によって入試のゴールを迎えるタイミングが異なりますが、生徒全体には「**受験は団体戦**」と繰り返し伝え、早めにゴールを迎えても「一般の生徒の足は絶対に引っ張ってはいけない、共通テストを目標に頑張ろう！」と意識づけをしました。

「**頑張った分、必ず成長できる！**」これが卒業式で生徒たちに贈った言葉です。

進路指導をする上で、**大学入試に資格（検定）試験がとて重要**だと感じることが多いです。本校の商業科の生徒は在学中に全員ビジネス関連の検定試験に挑戦し、多数の資格（検定）を取得していますが、普通科の生徒は資格（検定）を持っていない生徒が多いです。英検®は生徒の受検級がバラバラで受検料が異なるために集金しづらく断念しましたが、**受検料が問題タイプ共通である「GTEC」アセスメント版の導入**を決定しました。

導入初年度、「GTEC」に向けた指導の効果があつたのか、生徒が個別で申し込んだ英検®の合格率が上がったことが分かりました。『**せっかく「GTEC」を全員受検させるなら、英語力測定だけでなく、大学入試にも活用できる「GTEC」検定版にしないともったいない！費用の差は許容範囲内ですし、生徒の出願書類を空白にしないために、検定版にしましょう！**』と校内で猛プッシュ。英語科の先生方の協力のお陰で無事に**大学入試にも活用できる検定版を導入**することになりました。現在は、高校1年でアセスメント版を、高校2年・3年で検定版を採択しています。



※検定版にて大学入試で使える「オフィシャルスコア証明書」を提供しています。

「GTEC」は、合格・不合格ではなくスコアで結果が返却されることがポイントですね。**結果をFINE/Compassでも確認**できますので、結果返却時に生徒の志望校と紐づけて分析しています。保護者面談で「お子様のスコアだと共通テストの英語で7割が担保されます」のようにお伝えすると驚かれることもあります。

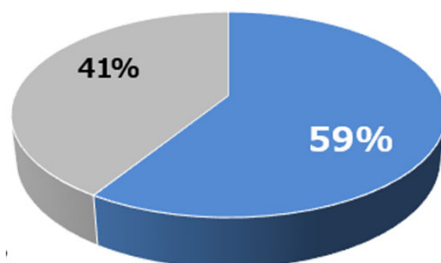


2025年度入試では、普通科の**複数の生徒が「GTEC」を活用して大学入試に合格**。「GTEC」や英検®を始めとする勉強を頑張って進路を実現したのは生徒たちです。そんな生徒たちの担任をすることができたことに感謝しています。

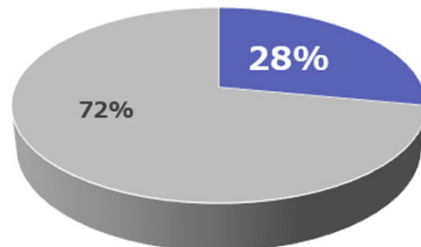
写真：昨年度高校3年の担任を務めた際、青いバラの花言葉になぞらえて、この1年「奇跡を起こそう（行きたい進路実現！！）」と伝えて飾りました。

「GTEC」などの英語外部検定試験を活用できる募集単位が増加中！ 活用できる試験1位・2位は英検®と「GTEC」です！

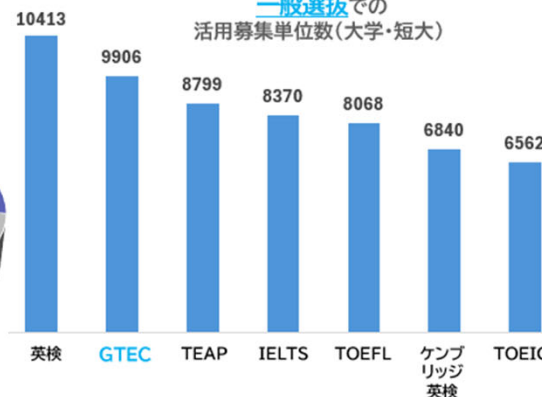
【2025年度入試】
英語資格を入試で活用できる
全国の「**大学・短大数**」割合
【一般選抜、学校推薦・総合型選抜合算】



【2025年度入試】
英語資格を入試で活用できる
全国の大学・短大の「**募集単位数**」割合
【一般選抜、学校推薦・総合型選抜合算】



【2025年度入試】
一般選抜での
活用募集単位数(大学・短大)



【2025年度入試】
学校推薦・総合型選抜での
活用募集単位数(大学・短大)

